

CONTENTS

地域発NEWS	1~4
国有林野所在市町村の魅力紹介	5~6
特集コーナー	7
使える! 行政情報&	8
研究・技術の参考情報	
地域のこの人	9
東北森林管理局の管内で	10
予定されているイベント情報	



ぬい どう いし やま

縫道石山は下北半島の西側に位置し、山頂部に特徴的な岩壁を有する標高626mの山です。山頂からは津軽海峡越しに北海道の山々も眺望できます。

大館曲げわっぱ150年の森で林業体験

米代東部森林管理署上小阿仁支署

大館市山瀬ダム近くの市有林に「大館曲げわっぱ150年の森」があります。この森は、伝統工芸品を次世代に継承していくとともに、ふるさとキャリア教育の一環として、小学生が林業体験を通し伝統文化と森林環境を大切に思う心を育むことを目的としています。今年度は「地元小学生の下刈り作業体験と森林教室」が、大館北秋田地域林業成長産業化協議会の協力のもと7月20日に開催され、当支署も参加しました。

当日は、あいにくの小雨となりましたが、早口小学校と山瀬小学校の児童40名が、下刈り作業を一生懸命行いました。



刈り込みバサミによる下刈り作業体験

また、森林教室では、かつて天然秋田スギを斧やノコギリで伐採している貴重な写真の紹介や森の働きについて学習するとともに、「曲げわっぱに使われている木は、スギのほか何の木でしょうか」というクイズでは、数名の児童が「ヤマザクラ」と元気に答え、正答に同級生からたくさんの拍手を受け先生もうれしそうしていました。

今後も地域の方々とともに伝統文化の継承に協力していきたいと考えています。

不法投棄防止活動

置賜森林管理署

不法投棄とは、ごみを適正に処理せず、山林、原野、空き地等に捨てる行為です。私たちが管理している国有林でも、人目につきにくい箇所への家電品や家庭ごみの不法投棄が散見されます。

積雪期に不法投棄されることがあるため、東北森林管理局では、春期に山火事予防の普及啓発活動や融雪後の林道点検などとあわせて不法投棄箇所を把握する一斉パトロールを実施しています。さらに、毎年7月期を「国民の森林クリーン月間」として設定し、廃棄物等を撤去する清掃活動を行ったりしています。

当署では、春期や7月期だけでなく日頃から、各地域の森林官や署員が現場へ出張した際に不法投棄がないか巡視に努めております。残念ながら、植樹体験箇所へ不法投棄されていることが見つかり、昨年度地元自治体の協力を得ながら署員総出で撤去活動を行いました。



植樹体験箇所に不法投棄されたごみの撤去作業

不法投棄は景観を損ねるだけでなく、土壌や水質を汚染する可能性もあります。当署は、国有林を守り、美しい自然景観を守るために、日々活動しています。入林される方々におかれましては、「ごみは持ち帰る」を徹底し、クリーンな森林の維持にご協力をお願いします。

有利採材への推進（採材検討会での技術指導）

青森事務所

国有林野事業の一つである生産請負事業や販売事業の現場では、国産材の需要動向などを把握し、その時期や地域の需要に適応した採材※1を推進しています。

そのため、各森林管理署等では管内の素材業者や地方公共団体、関係団体等を対象に、生産請負現場において意見・情報交換などを行う現地採材検討会を開催しています。当事務所からも毎年、各署等の採材検討会に参加し、技術指導や情報提供などを行っています。



カラマツの採材検討会

本年度も既にいくつかの署で開催され、当事務所からも参加し、採材検討会の中で東北の木材の需要動向に関する情報提供、スギ等針葉樹の一般材、合板材の4 m採材の推進や適切な仕訳の徹底など採材する際の注意点の説明を行っています。また、^{はい} 桎※2の崩落や労働災害の防止に努めるよう安全についての注意喚起を行っています。

有利採材の推進により、国有林資源を最大限有効に使うとともに、林業者の収益向上へつなげています。今後も国有林材の有効な利用と労働安全に貢献していきたいと考えています。

※1伐採した立木を用途や市場の動向に合わせた長さで切断すること。
※2丸太を長級や径級ごとに仕分けて積み上げたもの。

白神山地の入山マナーを守りましょう

津軽森林管理署

秋の訪れは北から南へ、高地から低地へと進み、登山やトレッキングで東北各地の国有林を訪れる方もおられるでしょう。

平成5年（1993年）に世界遺産に登録された白神山地の広大なブナ林も、10月に黄金色となり、黄葉の見頃を迎えます。

しかし、残念ながら入山者がマナーを守らず貴重な自然を傷つける行為が散見されます。こうした行為を防ぐため、当署では6月中旬から2人体制で、鱒ヶ沢町、深浦町、西目屋村の白神山地世界遺産地域やその周辺地域で森林保護員（G S S（グリーンサポートスタッフ））等による巡視活動を行っています。また、関係する行政機関・自治体、警察署、消防署等との合同パトロールも実施し、入山マナーの啓発活動をしています。

貴重な生態系を後世に引き継げるように、今後も国有林を守っていきます。



白神山地世界遺産地域合同パトロール

白神山地核心地域の入山マナー

- ①指定ルートを歩きましょう
- ②動植物を大切に（落葉落枝も許可なく採取しない）
- ③ゴミは持ち帰りましょう
- ④たき火はやめましょう（直火以外も禁止です）
- ⑤樹木に傷をつけるのはやめましょう
- ⑥ペットの持ち込みはやめましょう
- ⑦魚釣りは禁止です

白神山地核心地域への入山には登山の十分な技術・体力・装備と手続きが必要です。詳しくはこちら→



カラマツさし木コンテナ苗の植栽試験

盛岡森林管理署

カラマツは成長が優れ、下刈省略など造林コストの低減が期待され、また強度が高く耐久性もあるため素材としての需要も多いことから、岩手県内でも造林樹種として注目されています。一方で、カラマツの種子は着果の豊凶の影響を受けやすく、常に不足している状況のため、安定的な種子・種苗の生産と供給が課題となっていました。が、慢性的な種苗不足を補う技術として、「さし木コンテナ苗」が開発されました。

当署管内の栗石町の国有林内に、森林技術・支援センターの技術開発課題の試験地として設け、令和2年度から5年間の計画で実用化に向けた検証を行っています。試供苗は、林木育種センター東北育種場で育苗された2年生のさし木コンテナ苗(150cc、300cc)と、対照苗として2年生の市販の普通品種苗(150cc)を、植栽密度2,000本/haで比較しました。

令和3年度の調査では、試供苗は普通品種苗に比べて樹高・根本径ともに生長が良いことが確認されており、系統やコンテナ容量の違いによる差は現在のところ確認されていません。

今後も継続調査を行いながら、「さし木コンテナ苗」の実用化に向けて取り組んでいくとともに、造林コストを低減しつつ、優れた木材の安定供給に努めていきます。



カラマツの
さし木コンテナ苗(左)

植栽約5ヶ月後、
苗が大きく生長(右)

ドローンを活用した立木公売の現地案内

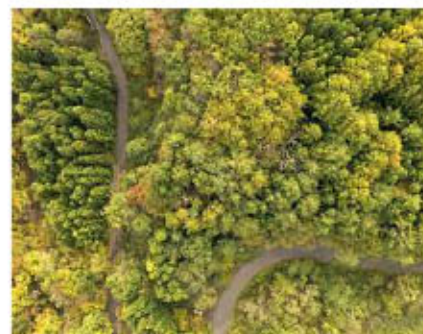
岩手南部森林管理署

各森林管理署では、伐採時期を迎えた立木^{りゅうぼく}を販売するため、立木公売^{*}を実施しており、公売前には、購入を検討している事業者へ、林況等を確認していただく現地案内を行っております。

これまで当署では、広い林内を徒歩により案内しておりましたが、大変な労力と時間を費やしておりました。

そこで、効率的な林況等の確認方法として、今年度から試行的にドローンを導入しました。

タブレットに映し出される林況を見ていただきながら搬出ルート等を説明したところ、ドローン飛行中には、「こちら側の状況を見せて欲しい」「上昇して全体像を見せて欲しい」等の要望があり高い関心が寄せられています。



ドローンが映し出した林況

また、現地案内終了後は「当社もドローンの導入を検討したい」等の感想もあり、参加者からは好評をいただいています。当署では今後もドローンを活用した現地案内を実施することで、効率的



高い関心を示す参加事業者

な林況等の確認を行うとともに、林業事業者へドローン活用のメリットを伝え、効率的な経営への転換に協力していきたいと考えています。

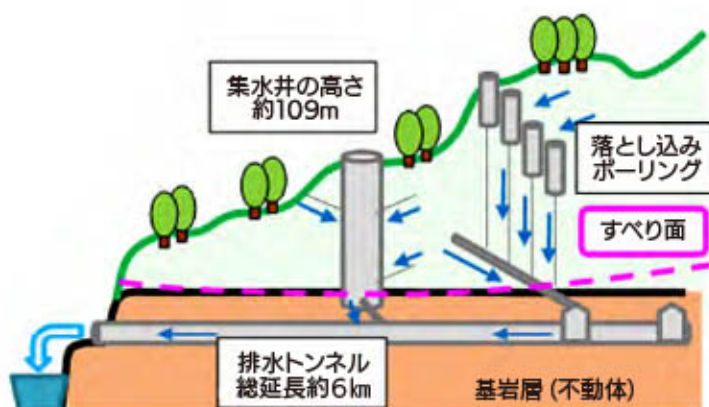
^{*}国有林内の樹木を伐採することなく立木のまま売払い、購入者が立木を伐採・搬出、丸太に加工をすること。

地域の安全と安心な暮らしを守るために

山形森林管理署最上支署

山形県最上郡大蔵村南山に位置する銅山川地区では、昭和27年から山形県により地すべり防止対策が実施されてきました。しかしながら、地すべりの規模が次第に拡大し、重要な保全対象に影響を及ぼす危険性が増したことから、平成4年から当支署（旧新庄営林署）が山形県の要請を受け、民有林内において、国直轄の地すべり防止事業に着手し現在に至っています。

これまでに、地すべりの原因の一つである地下水を排除するため、排水トンネル（総延長約6km）、地下水を地上から約150m～200m下の排水トンネルに排水する落とし込みボーリングを設置、また、深さ109mの集水井（地下水を集める井戸）などを施工し、地下水を地すべりに影響のない区域外に排水させています。



【地下水排水のイメージ図】

現在、令和6年度の事業完了に向かっていますが、近年の集中豪雨や融雪により事業区域内に新たな地すべりブロックの存在が明らかになったことから、計画の変更も見据えつつ対策を実施しているところです。

当支署では、今後とも地元住民の方々の理解とご協力を得ながら、地域の方々が安全で安心な暮らしが出来るよう事業を実施してまいります。

ナラ枯れ被害処理最前線

秋田森林管理署

7月下旬、秋の紅葉には早すぎる時期に山肌には赤く色づいた木が目立っています。これはナラ枯れ被害により枯死しかけているナラの木です。ナラ枯れは、カシノナガキクイムシ（体長5mm程の小さな虫）が樹幹内に穿入しナラ菌（病原菌）をまん延させる樹木の伝染病です。ナラ菌が繁殖したナラの木は通水機能を失い枯れてしまいます。

昔からある被害ですが、木や炭を燃料としていた時代は、被害木を見つけると伐り倒し活用することで、自然と爆発的な被害が抑えられていました。しかし、生活様式が変わり、家庭の燃料などで利用が少なくなったことから、ナラ枯れ被害の監視や駆除の対策を行ってきているところです。

そこで、局管内で行われている最新の駆除手法で、カシノナガキクイムシがフェロモンに誘引される習性を踏まえ、健全木の丸太を集積して、合成フェロモン剤を吊り下げ、カシノナガキクイムシを誘引した後、破碎・焼却により殺虫する方法、いわゆるおとり丸太法を本年6月下旬に開始しており、その成果に期待しているところです。

今後も、ナラ枯れ被害の監視強化に努め、森林を守りつつ、おとり丸太の使用後の材についても、木質バイオマス燃料等へ利用することで資源の有効活用に取り組んでいきます。



おとり丸太の設置状況

国有林野所在市町村の魅力紹介

岩手県遠野市

岩手南部森林管理署遠野支署

遠野市は、岩手県南東部、北上山地の最高峰「早池峰山」、「六角牛山」、「石上山」に囲まれた盆地に位置し、河童や座敷童子などが登場する『遠野物語』の舞台となった「民話の里」としても有名です。そんな昔ながらの田園風景を今に残す「永遠の日本のふるさと」遠野市のご当地グルメを紹介します。

遠野ふるさと商社が運営する『伝承園』は、遠野地方の民俗や文化のテーマパークですが、伝承料理ひつまみ汁（すいとん状の汁物）をメインとした『伝承園定食』が食べられます。『カツパ焼き』という遠野の名物妖怪カツパにちなんだスイーツも販売されています。



ひつまみ汁とカツパ焼き

「ジンギスカン」は、地元ではとても身近な焼肉です。羊肉を南部鉄器のジンギスカン鍋で焼き



すぐ食べられるジンギスカンバケツ

上げるのが一般的な食べ方ですが、屋外では穴のあいた専用のバケツに固形燃料を入れて鍋を熱します。遠野市内にはジンギスカン専門店が数多くあり、これだけを目当てに遠方から訪れる客も多く、男女問わず幅広い層から愛されています。

遠野市は「どぶろく特区」第1号に認定されています。口当たりが良く清酒とは次元の異なるフルーティな味わいが特長の遠野産どぶろくは、遠野市内の各飲食店にて堪能できるほか、道の駅はじめ市内の店舗で購入できます。



数種類のどぶろくが楽しめます

半世紀以上にわたり日本随一のホップ生産地ですが、官民一体となった「ホップの里からビールの里へ」のスローガンのもと、現在遠野市には2つのビール醸造所があります。ビールのおつまみに合う『パドロン（唐辛子のなかま）』が、近年盛んに生産されています。



ホップのカーテン Brew Good 提供

このほか、良質な水から産み出される『宮守わさび』や、『暮坪かぶ』といった一級品の薬味も一度は召し上がっていただきたい伝統の名産品です。

お問合せ先：遠野市観光交流課 Tel：0198-62-2111

国有林野所在市町村の魅力紹介

秋田県にかほ市

由利森林管理署

にかほ市は秋田県の南西部に位置し、南に鳥海山、西に日本海を臨む、山と海に抱かれた風光明媚なまちです。鳥海山の標高は2,236m、海岸線から山頂までの直線距離は約16kmと近く、世界的にも珍しい地理的特徴があります。

にかほ市内6カ所では、鳥海山の山体崩壊の様子や、象潟地震による隆起の様子などがAR（拡張現実）技術を用いて体験できます。



ご当地ヒーロー「超神ネイガー」にも会えるかも!?

にかほ市の成り立ちに大きくかかわった出来事を現在の姿と重ねあわせることで、より深く地形を理解いただけます。

鳥海山麓北側には、ブナの原生林に囲まれた中島台レクリエーションの森があります。ブナの異形巨木群がつくる神秘的な森で、約26haの広さをもつ天然記念物「獅子ヶ鼻湿原」を形成しています。ここでは日本最大級の幹周り7.62mの異形ブナ「あがりこ大王」や世界的に貴重なコケ類の群生「鳥海マリモ」、鳥海山の伏流水が湧き出る平成の名水百選「出つぼ」などに出会えます。



中島台の異形ブナ「あがりこ大王」

木道が整備されているので、紅葉時期には多くの人で賑わいます。

秋田県の玄関口であるにかほ市は国道7号線が走り、国道沿いには東北の「道の駅&サウナ最強ランキング」で1位を獲得した道の駅象潟「ねむの丘」があります。日本海を眺望できるサウナ付き日帰り温泉で、レストランでは海鮮丼などの地場産品を使った料理がおすすめです。



道の駅象潟「ねむの丘」



地物を使った海鮮丼

鳥海山、九十九島、日本海の360°大パノラマを楽しめる展望塔もあり、水平線に沈む夕日は絶景です。

今年、にかほ市出身の木版画家池田修三さんの生誕100周年を記念して、秋田空港、JR秋田駅、にかほ市観光拠点センター「にかほっと」、象潟郷土資料館の4カ所で作品展を開催し、あわせて本市特産品が当たる「スタンプラリー」も実施しています。開催場所ごとにテーマを変えていますので、ぜひこの機会に修三作品の魅力に触れてみてはいかがでしょうか。



木版画家「池田修三」の作品展

お問合せ先：にかほ市観光協会 Tel 0184-43-6608

白神山地400年ブナ 倒れてもなお

秋田県側における白神山地のシンボリックな存在であった通称「400年ブナ」は300年前後といわれるブナの寿命をはるかに超え樹齢400年前後と伝承され、多くの来訪者を迎えてくれていました(写真①)。400年ブナは平成11年の台風18号に



写真①H10.4.28撮影

より大枝が折れたことで、周辺への立入禁止措置など保存活動が行われていましたが、最近では樹勢の衰えについて心配されていたところでした。

このような中、令和4年3月21日に白神山地世界遺産地域巡視員より、「400年ブナが倒伏している。」といった情報連絡があり、藤里町役場と米代西部森林管理署では消雪を待って合同調査を行うこととし、県道開放日の5月20日に合同調査を実施し倒伏を確認したところでした。令和3年11月4日の県道通行止めまでは400年ブナの姿を確認しており、倒伏が発見された3月21日までの間に倒伏したことになります。倒伏状況は、根元が崩れ落ちたように倒れ(写真②)、先端部分はカステラ状になって折れていました。推定ですが強風や樹冠に積もった雪の重さに耐えきれず



写真②

根元から、まさに倒伏したものと推測されます。

今後、倒伏したブナは倒木により開いたギャップ内での天然更新

や森林再生のプロセスを観察出来るように、現地にそのままの形で保存することとしています(写真③)。



写真③ブナの稚樹を探す園児



④R3.10.26撮影



⑤R4.5.12撮影

林冠ギャップは、ドローンにより撮影した令和3年10月(写真④)と令和4年5月(写真⑤)の写真で比較出来ます。

白神山地のシンボルとして名をはせた400年ブナは倒伏してもなおその存在感は異彩を放っており、森林環境教育の教材として、これからも、おなじ場所で訪れる人を迎えてくれます(写真⑥)。



⑥R4.6.15撮影

ICT活用による
収穫調査講習会の実施

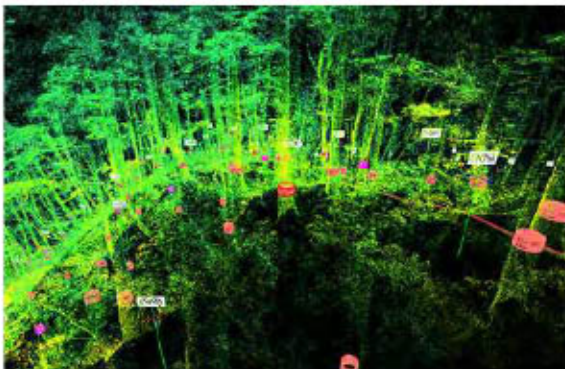
令和3年6月に閣議決定された森林・林業基本計画では、低い生産性や高い労働災害率といった林業特有の課題を抜本的に改善していくため、従来の施業を見直し、開発が進みつつある新技術を活かした、伐採から再造林・保育に至る収支のプラス転換を可能とする「新しい林業」を展開していくこととしています。

この「新しい林業」の実現に向けた取組の一つとして、東北森林管理局では、収穫調査におけるUAVや地上型3Dレーザ（OWL）の活用に係る「地上型3Dレーザ活用収穫調査講習会」を実施し、収穫調査の課題でもある精度向上を図るためのUAVを活用した標本ラインの抽出や立木調査における地上型3Dレーザの活用拡大に努めていくこととしています。

本講習会は7月の青森県内での講習会を皮切りに、今回は9月21日～22日に秋田市で実施予定としています。また、そのほかの管内各県別に実施を予定しており、各県及び自治体職員の皆様のご参加も受け付けています。



赤：高密度、白：低密度
単位面積当たりの林分密度
分布から標本ラインを抽出



3Dスキャナーデータによる3次元データ、
立木の本数・直径・樹高情報が得られる

ご関心のある方は、東北森林管理局技術普及課
(018-836-2214)までお問合せ下さい。

「林木遺伝子銀行110番」の
紹介

1. はじめに

森林総合研究所林木育種センターでは、公共機関、寺社及び個人等が所有する天然記念物や巨樹・名木等が老齢化や災害等で衰弱している場合、所有者の要請に応じて、さし木やつぎ木によりクローン苗木を増殖し、所有者に里帰りさせる「林木遺伝子銀行110番」を平成15年より行っています。

東北育種場では、「林木遺伝子銀行110番」の利用申請を令和4年3月末までに58件受付け、所有者への里帰りを41件実施しています。

2. 令和4年度に里帰りした樹木の概要

[しだれ桜（秋田県大仙市）]

県内最大・最古の名木で樹齢400年、樹高10m、幹周囲5.5m。1953年に県の天然記念物に指定。増殖方法はつぎ木。

[カスミ桜（山形県鶴岡市）]

国指定史跡「松ヶ岡開墾場」にある名木で樹齢400年、樹高6m、幹周囲4m。1992年に旧羽黒町の天然記念物として指定後、現在は鶴岡市の天然記念物。増殖方法はつぎ木。

[姥杉（秋田県大仙市）]

国指定史跡「払田の柵跡」にある名木で樹齢600年、樹高25m、幹周囲5.5m。1980年に市の天然記念物に指定。増殖方法はさし木。

3. 遺伝子の保存

「林木遺伝子銀行110番」で取り扱う樹木は、長寿を誇る巨樹・名木であり、これらの遺伝子には未知の特性があると考えられることから、里帰りを行う他、現場にも同じクローンを保存し貴重な遺伝資源として保全や管理しています。



「姥杉」の里帰り

ご関心のある方は、森林総合研究所材木育種センター
東北育種場(019-688-4518)へお問合せ下さい。

地域のこの人

森林、林業の魅力

青森県森林組合連合会
小笠原 菜さん

私が林業に興味を持ったのは高校生の時でした。青森県には全国でも珍しい森林科学科という森林、林業のことを勉強できる学校があります。勉強していくうちに山に関わる仕事がしたいと思い、平成28年に当連合会へ就職しました。

さて、林業の仕事はチェーンソーで木を伐って販売するだけではなく、伐った後の植林、下刈りなど様々な仕事があります。



輪尺で立木の直径を調べる様子

現場までは山の道、林道を通って向かいますが、市街地では見られない動物との遭遇や四季折々の景色を眺められるのも林業に携わる魅力の一つです。現場に到着すると、生産された丸太が並び、遠くからは木が倒れる音が聞こえてきます。生産された丸太は工場加工され、住宅、工事用資材などに生まれ変わります。また、最近では、DIYでの木材利用も増え、さらにバイオマス発電には木質チップが使用されています。

木、山は資源となるだけではなく、きれいな水と空気を作り、自然災害からも守り、皆様の暮らしを支えています。

最後に、多機能で活躍する山を守っていくことが林業の本当の魅力であり、スケールの大きな仕事を誇りに思います。皆様の暮らしを支える仕事・林業に携わる人が増えればうれしいです。

美しい自然と快適な生活を守るために

仙台署根白石森林事務所
主事 木村 航汰さん

当事務所は、宮城県仙台市泉区の国有林約7,000haを管轄しています。

管内の大部分は、泉ヶ岳や船形山などの数々の峰を有する「船形連峰自然公園」で構成されており上流域の広葉樹天然林、下流域の針葉樹人工林が見事なコントラストを描いています。

我々はこれらの自然景観を保護するだけではなく、土砂災害を防止する、水を貯える等の森林としての公益的な機能を十二分に発揮するための管理をしています。森林の機能がきちんと発揮されることで、船形連峰をはじめとする山々から水が少しずつ流れ出てきて、七北田ダムや大倉ダムに蓄えられ、それがおいしい水資源として皆様に届けられています。

私たちが国有林の適切な管理を行うことで、地域の皆様が安心して快適な生活を実現するための一助になるのはもちろん、下流域にお住まいの方々の安全・安心な暮らしを守ることができると考えております。またそれと同時に、森林が持つ美しい景観や地域特有の生態系や多様性が守られます。

私は、国有林や周辺地域にこまめに目を配らせて、異状があればすぐ対応できるように心掛け、日々の業務に努めています。皆さんも国有林を守るやりがいのある仕事をしてみませんか。



国有林管理のために境界を確認

9月中旬

黒石こみせまつり

9月10日(土)～9月11日(日)
津軽三味線の演奏や津軽太鼓の競演などが楽しめます
(青森県・黒石こみせまつり実行委員会)

夕焼け・星空ロープウェー

9月10日(土)～9月30日(金)
八甲田から見る夜空に輝く星や夜景をどうぞお楽しみください
(青森県・八甲田ロープウェー(株))

たかのす太鼓まつり

9月11日(日)
ライバルである上町・下町両町2台ずつの綴子太鼓が競演
(秋田県・北秋田市)

祭目まつり

9月14日(水)～9月16日(金)
江戸中期からの神輿行列、鎮守神への信仰を表す祭目八幡神社例祭
(山形県・庄内町観光協会)

毛越寺萩まつり

9月15日(木)～9月30日(金)
3種類の萩が見頃、国重要無形民俗文化財の「延年の舞」公演など
(岩手県・毛越寺)

久慈秋まつり

9月17日(土)
1360年代から続く岩手県北最大規模のまつり、山車・みこし展示
(岩手県・久慈秋まつり実行委員会)

イヌワシの道・キノコ探索

9月18日(日)
キノコを観察しながらの登山ハイキング
(青森県・弘前市みどりの協会)

第35回田沢湖マラソン

9月18日(日)
日本一深い神秘の田沢湖を周回、雄大な自然の中を走りませんか
(秋田県・田沢湖マラソン実行委員会)

9月下旬

社祭り

9月23日(金)
山と森の大切さを伝えるイベント、映画「木樵」の試写会もあり
(秋田県・北秋田市杜まつり実行委員会)

国立公園で楽しむ親子の自然体験

9月24日(土)
トチの実を使った笛作り♪草花あそび入門
(岩手県・網張ビジターセンター)

キノコ観察会

9月24日(土)
豊かな森を支えているキノコを専門家と歩きながら学びましょう
(秋田県・森吉山野生鳥獣センター)

釜石まんぷくフェス2022

9月24日(土)～9月25日(日)
ラグビー釜石絆の日と同時開催、釜石を楽しめる2日間
(岩手県・釜石観光物産協会)

朝日連峰紅葉登山

9月24日(土)～9月25日(日)
大江山岳会のガイドと一緒に朝日連峰の紅葉を楽しみながらの登山
(山形県・大江町体育協会)

カラマツコンテナ苗の植樹

9月25日(日)
「ヒノキアスナロ緑の少年団」が植樹体験を行います
(青森県・沖館地域緑の募金推進協力会)

第7回久慈あまちゃんマラソン大会

9月25日(日)
「あまちゃん」でお馴染みの小袖海岸を走って楽しめるマラソン大会
(岩手県・あまちゃんマラソン大会実行委員会)

ツール・ド・みちのくおとぎ街道グル麺ライド

9月25日(日)
山形県～宮城県の4地域を巡ってご当地麺を食べ尽くす
(山形県・宮城県・ツール・ド・みちのくおとぎ街道実行委員会)

10月

生田目石板展&古民具・アート展

10月1日(土)～10月16日(日)
石(玄昌石)と対話を重ねた作品と工房四季庵による古民具展
(宮城県・道の駅「村田」物産交流センター)

国立公園で楽しむ親子の自然体験

10月2日(日)
おいしいわき水を飲む！針葉樹の登山道を歩いて犬倉山登山
(岩手県・網張ビジターセンター)

秋田市民大学講座「木材利用の過去・現在・未来」

10月6日(木)
木材利用の歴史と今後の展望、森林資源の利活用とSDGs
(秋田県・秋田市教育委員会)

三陸花火競技大会

10月8日(土)
花火師が腕を競い合う競技部門もある国内最大級の花火大会
(岩手県・国内最大級の花火大会)

満喫！蔵王の秋

10月8日(土)～10月9日(日)
紅葉を見つけながらの登山、芸術鑑賞等
(宮城県・蔵王自然の家)

八幡平山賊まつり

10月8日(土)～10月10日(月)
農と輝の大地、八幡平市の美りの秋を満喫できるイベント
(岩手県・八幡平市観光協会)

森の撮影会

10月9日(日)
プロのフォトグラファーと森を散策しながら撮影会
(秋田県・森吉山野生鳥獣センター)

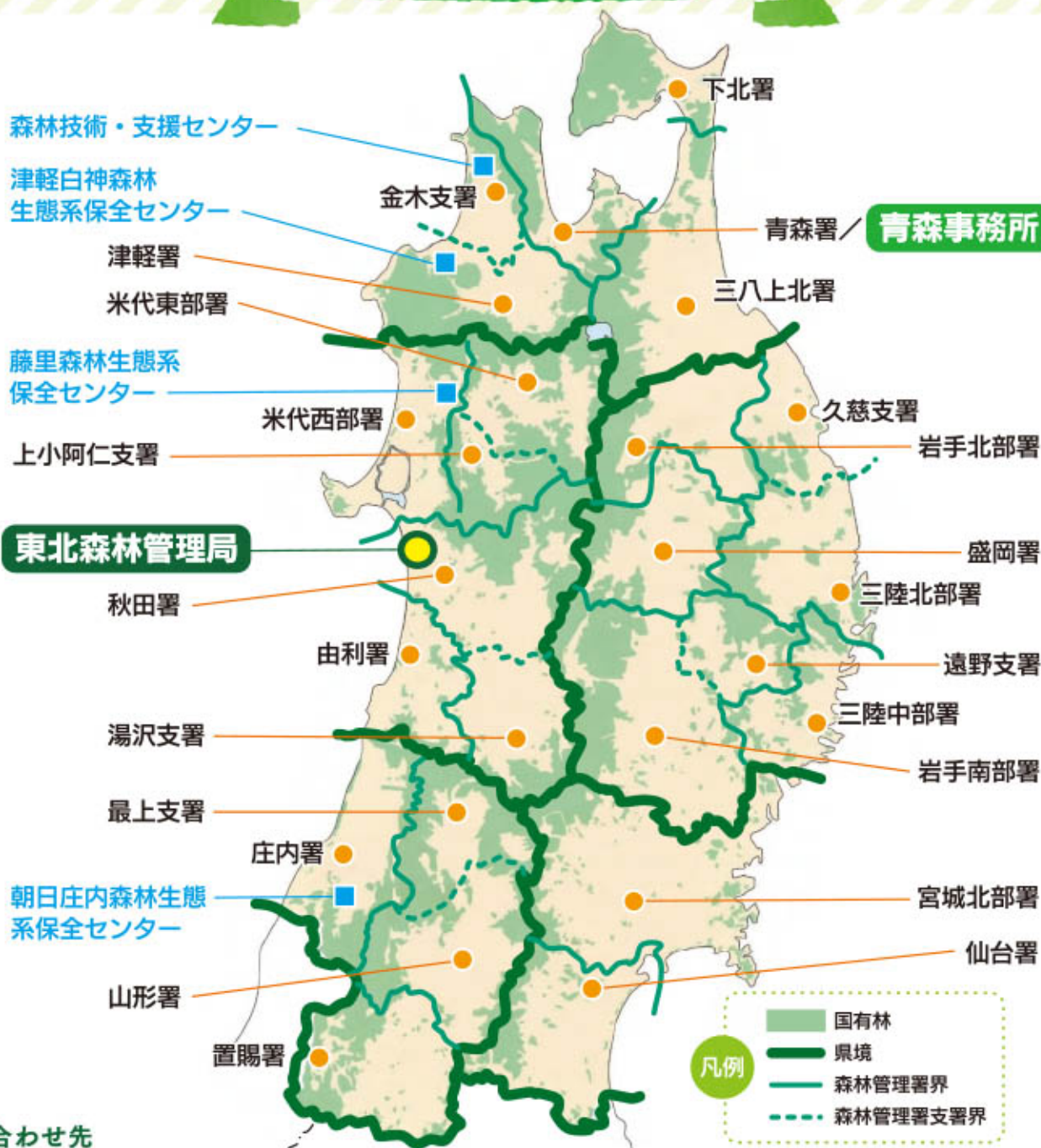
きみまち阪紅葉まつり

10月10日(月)～11月3日(木)
屏風岩の松とカエデや一本松から望む眺めは絶景です
(秋田県・能代市)

※掲載内容は、新型コロナウイルス感染状況や天候等により変更となることがありますので、主催者等にご確認下さい。
また、紙面の都合等で掲載できなかったイベントもありますので、ご了承下さい。

東北森林管理局マップ

広報誌「みどりの東北」スマートフォン対応版はこちら↓



問い合わせ先

青森事務所	青森市篠田三丁目22-16	☎017-781-2117	宮城県	宮城北部署	大崎市古川東町5-32	☎0229-22-2074
津軽署	弘前市大字豊田二丁目2-4	☎0172-27-2800	仙台署	仙台署	仙台市青葉区東照宮一丁目15-1	☎022-273-1111
金木支署	五所川原市金木町芦野200-498	☎0173-53-3115	秋田県	米代東部署	大館市上代野字中込3-23	☎0186-50-6130
青森署	青森市篠田三丁目22-16	☎017-781-0131	上小阿仁支署	上小阿仁支署	北秋田郡上小阿仁村沖田面字野中376-13	☎0186-77-2422
下北署	むつ市金曲一丁目4-6	☎0175-22-1131	米代西部署	米代西部署	能代市御指南町3-45	☎0185-54-5511
三八上北署	十和田市西二番町1-27	☎0176-23-3551	秋田署	秋田署	秋田市河辺和田字和田156-3	☎018-882-2311
津軽白神センター	西津軽郡つがる市大字瀬戸町字東阿部野70-82	☎0173-72-2931	湯沢支署	湯沢支署	湯沢市田町二丁目6-38	☎0183-73-2164
森林技術支援センター	北津軽郡中泊町大字中里字亀山540-8	☎0173-57-9022	由利署	由利署	由利本荘市水林439	☎0184-22-1076
岩手北部署	八幡平市荒屋新町41-8	☎0195-72-2221	藤里センター	藤里センター	山本郡藤里町藤里字大間添24-3	☎0185-79-1003
三陸北部署	宮古市磯鶏石崎4-6	☎0193-62-6448	庄内署	庄内署	鶴岡市末広町23-37	☎0235-22-3331
久慈支署	久慈市夏井町大崎14-12	☎0194-53-3391	山形署	山形署	寒河江市元町一丁目17-2	☎0237-86-3161
三陸中部署	大船渡市盛町字津野沢7-5	☎0192-26-2161	最上支署	最上支署	最上郡真室川町大字新町字下荒川1200-11	☎0233-62-2122
盛岡署	盛岡市北山二丁目2-40	☎019-663-8001	置賜署	置賜署	西置賜郡小国町大字岩井沢581-45	☎0238-62-2246
岩手南部署	奥州市水沢東上野町12-17	☎0197-24-2131	朝日庄内センター	朝日庄内センター	鶴岡市下名川字落合3	☎0235-58-1730
遠野支署	遠野市東館町7-39	☎0198-62-2670				

東北森林管理局 〒010-8550 秋田県秋田市中通 5-9-16 ☎018-836-2014



No.222 ●発行日/令和4年9月 ●発行/東北森林管理局

●東北森林管理局ホームページもぜひご覧ください
<https://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/>



本誌に使われている紙は、日本の森林を育てるために製材材を積極的に使用しています。